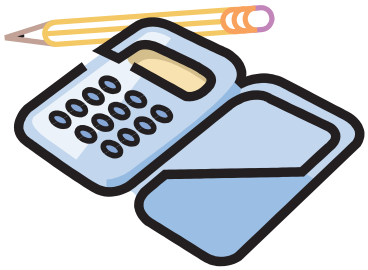
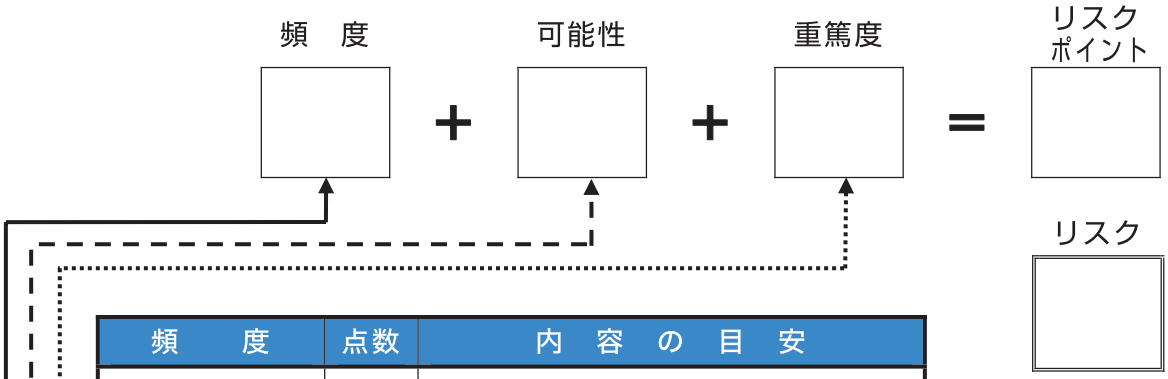
体験２　リスクの見積り

〔個人作業〕



　このリスクアセスメントの体験では、「**リスクが発生する頻度**」「**リスクが発生したときに負傷又は疾病になる可能性**」「**負傷又は疾病の重篤度**（災害の程度）」という３つの要素による『加算方式』でリスクを見積ります。

　では、体験１で特定されたリスクについて見積もってみましょう。



頻　　度	点数	内　容　の　目　安
頻　　繁	4	１日に１回程度
時　　々	2	週に１回程度
ほとんどない	1	半年に１回程度

可　能　性	点数	内　容　の　目　安	
		危険検知の可能性	危険回避の可能性
確実である	6	事故が発生するまで危険を検知する手段がない	危険に気がついた時点では、回避できない
可能性が高い	4	十分な注意を払っていなければ危険がわからない	専門的な訓練を受けていなければ回避の可能性が低い
可能性がある	2	危険性又は有害性に注目していれば危険が把握できる	回避手段を知っていれば十分に危険が回避できる
ほとんどない	1	容易に危険が検知できる	危険に気がつけば、けがをせずに危険が回避できる

重篤度	点数	災　害　の　程　度・内　容　の　目　安
致命傷	10	死亡や永久的労働不能につながるけが 障害が残るけが
重　傷	6	休業災害（完治可能なけが）
軽　傷	3	不休災害（医師による措置が必要なけが）
軽　微	1	手当後直ちに元の作業に戻れる微小なけが